

神奈川県立神奈川総合高等学校 学校運営協議会 開催結果

本校の学校運営協議会を下記のとおり開催しました。

会議名称	令和7年度 神奈川総合高等学校 第3回 学校運営協議会
開催日時	令和8年3月10日(火) 11:40~12:40
開催場所	本校 応接室
出席者	加藤 智恵 テンプル大学副学長 久保野 雅史 神奈川大学外国語学部英語英文学科教授 山本 登 神奈川県総務部地域振興課長 能祖 将夫 桜美林大学芸術文化学群長、舞台芸術科アドバイザーボード委員 篠原 香織 PTA(パートナーズ)会長 井野 雄二 神奈川総合高等学校長
会議資料	資料冊子 PTA広報誌「ざっくばらん創立30周年記念号」
議事録	<p>1 校長挨拶 2 出席者紹介 3 議題</p> <p>(1)令和7年度学校評価報告書(実施結果)について</p> <p>●カリキュラム(福島) 授業を充実、本校の魅力ある授業をとってもらう 履修登録数を増やしたい→結果としては例年並み。教員が入れ替る中なか、魅力的な授業を保ちたい</p> <p>●研究開発・国際交流(中村) 自由選択科目のフィールド科目→フィールド発表会で披露する機会 今年度授業のテーマ→視野を広げる取り組み~ICTの活用(課題:使うことが目的になってしまう) 今年度はICT活用の導入年度→教科の特性、生徒が有効にICT活用できるような指導</p> <p>Q加藤委員「生徒としてはICTの活用についてどう感じているのか」 →A.1人1台端末を購入しているので、活用方法を今後も検討</p> <p>●活動支援(中尾) 文化祭、体育祭→目的である「主体性、協働性」の達成はアンケート結果で満足な結果</p> <p>Q久保野委員:主体性→自主的・自発性と混同しがちだが・・・ 主体的のとらえ方「自分なりの」 アンケートなどの際の問い方に注意。 A.アンケートの際に「主体的に～」という問いになっていて、生徒との間に共通のイメージが持てていない可能性あり。 今後、改善</p> <p>●学校生活(吉瀬) 安心できる学校生活を送っていけるように環境を整備している SNSを介してのいじめ案件が全国的に頻発している現状を鑑みて、いじめアンケートを実施している 希死念慮を抱える生徒→専門的知識不足</p> <p>Q加藤委員:カウンセリングについては長期化するケースが多いので、大学でも数を減らしてもらったり、外部の機関を利用したりしているが、長期的に利用できる環境ができていくのか 実際に教員などがその現場に居合わせた場合にどのように対応するのが良いのか研修等ができるとういのは。 Q能祖委員:印象としては利用率が高い。敷居が下がっているのは良いこと。どんな問題が多いのか? A.サポートドックでイエローが出た場合は担任から進めている。また、リピーターも多い。ソーシャルワーカー→金銭的。 スクールカウンセラー→女性の先生なので女子生徒が多く利用。体調面、睡眠についてなど相談</p> <p>●活動支援(中尾) ダンス部等が全国大会 地域との協力の場面が作れている</p> <p>●進路支援(秋月) 自分の思いもなかったものに出会う機会 入試の結果を集約中。年度明けに卒業生の進路と模試の結果を報告予定 29期は国公立の志望が多く、合格率も高い傾向</p>

Q久保野委員:総合型入試(年内入試)の選択が多いのか?

加藤委員:パーセンテージでいうと総合型と一般の割合は?

A.(斎藤) 行きたい進路に向けて総合型を受ける滑り止め総合型は多かった(28期)

●国際交流

ワールドカフェ→日程調整が難しく他校からは2校のみ

韓国とのオンライン交流、P校、ニュージーランド

全体が地域と連携して

Q久保野委員:学校としての参加目標は?

本校生徒は例年通り。他校からの参加は募集が遅くなったのが課題

●学校生活(吉瀬)

地域との連携した防災訓練の実施

Q備蓄の数量的にどうなのかなど、何人分の備蓄を用意するなどの目標があったほうが良いのではないか

A現在は水1リットル、カンパン1缶、県支給のアルファ米の備蓄あり。1日分しかない。毛布はあり

●アドミッション(斉藤)

入学者選抜の結果、国際文化と海外帰国の倍率は高く、個性化・舞台芸術科は微減

本校の国際的な活動への興味を持ってきて受験生が増えた

Q加藤委員:①国際的な活動の広報はどのようにうまくいったのか②ソーシャルメディアの活用について詳しく

①広報では売りがなにかを検討。国際社会で活躍する生徒を育成するところを学校説明会などで改めて説明。

②生徒が使っているものを#で活用していくのか、教員がリードしていくのか、検討。SNSのスピード感は魅力的。生徒募集に活用できれば嬉しい。

大学でも発信に力を入れて学生募集につながっている。キャンペーンとのタイアップでも効果的。

●副校長

ICTを効率的に使用して業務改善を進める

Teamsの使い方に関心を持っていなかったところの整理をして使い勝手を良くした

サブリーダーが集まって校務のしごと整理

(2)その他

山本委員:舞台の発表は裏方も生徒がやっているのに関心

加藤委員:1年間、目標に向かって授業など。数値目標や結果があると外にも成果がわかりやすい

能祖委員:とてもうまくいっているなという印象。教員のライフワークバランスを

Q①舞台芸術系の進路に進んでいるのか

Q②文化祭の来校数が多くなった要因は?学校説明会の1回めの満足度は高いが2回目下がっているのは?

A①パフォーマンスの方は多かった。今回はアカデミックな方は減少

A②文化祭の増加の要因→リーフレットチラシに文化祭日程を入れた。例年オープンスクールができなかったので文化祭に来てくれたのでは